

「ずっとこの先 語りつがねばならないと思います」

ピースツアー・ピースアクション報告

パルコプでは毎年、「平和の大切さ」「被ばく体験を風化させず、次世代へ伝える」ためピースツアーを行なっています。今年も、被爆地ヒロシマ・ナガサキを訪れ、原爆のつめあとや平和資料館を見学し、平和の式典に参加しました。



平和祈念式典（長崎）

ヒロシマツアー

8月4日～6日 10名参加

大久野島の毒ガスについて、よく知れて良かったと思います。ガイドの方の「国民は事実を知っておかねばならない」が心に残っています。当たり前のお話をしているのですが、戦争中は今と比べ当たり前ではないことばかり。ガイドの方のように一人ひとりに戦争中の大久野島がなぜ地図から消されたかなど、ずっとこの先語りつがねばならないと思います。私はこのことを夏休みの宿題の新聞に書いておきました。

（東住吉区 高橋さん・中学1年）



あいあいばし 相生橋から見る原爆ドーム



平和記念公園内にある原爆の子の像

ナガサキツアー

8月8日～10日 7名参加

平和祈念式典は、広島に比べ規模が小さいことに少し驚いた。しかし、市長・市民・被ばく者の方々の平和への思いはとても強いものがあり、被ばく者代表の山脇佳朗氏の「平和への誓い」の言葉には感動した。参加することによって生の声が聞け、実際の被害の状況も見れて参加してとても良かった。

（枚方市 松元さん）



浦上天主堂も見学

◀「虹のひろば」被爆者歌う会「ひまわり」による合唱

広島での日本生協連主催「ピースアクション」に今年もパルコプから組合員活動委員会メンバー8名が参加しました



本館すべてリニューアルした原爆資料館（広島平和記念資料館）・原爆ドーム・被爆地から最も近く一瞬にして多くの子どもたちが犠牲になった本川小学校をめぐる、平和のために自分にできることは何かを考え、行動に移すことが大切だと思いました。地道でもコツコツと続けることが意味のあることだと思います。

（此花地域活動委員会 江口憲子さん）

平和を守る募金にご協力をお願いします

5年に1度開催されている「NPT再検討会議」が2020年4月にニューヨークで予定されています。パルコプからも代表を派遣して会議に参加いたします。募金は、NPT再検討会議代表派遣に使わせていただきます。

NPT再検討会議ってなあに？
「核不拡散条約（NPT）再検討会議」とは、核兵器廃絶へ向けて5年に1度ニューヨーク国連本部で開催される国際会議。来年2020年がその年にあたります。

募金は募金カンパ欄「1417」に金額を記入ください。eフレンズでも募金できます。



「子ども食堂ひまわり」は元保育所だった所を借りて利用している。夏休みに入ったということもあり、参加人数が読めないことでメニューはカレー。「本体の鍋と別に濃い目に作ったルウを足していけば上手く調整できるのよ」と料理担当のボランティアさん。限られた食材で必要な分量をつくるのは大変だが、「このスタッフは働くお母ちゃんだった人が多くて地域に助けられたから、恩返しのためでやっているの。だから楽しいよ」と参加する親子に笑顔で寄り添う。この日は約70人の子ど

わがまちの子ども食堂訪問記



ヘルスコープおおさか子ども食堂ひまわり みんなの食堂わらべ

●場 所・開催日：
①ひまわり 大阪市城東区古市
毎月第2・第4金曜日16:00～18:00
②わらべ 大阪市鶴見区鶴見
毎月第3土曜日11:30～13:30
●参加費：子ども 無料
大人（19歳以上）200円
◆facebook：https://www.facebook.com/子ども食堂ひまわり-1469407099748593/



梶 真実さん



そうめん流し

もや親子が訪れた。子ども食堂には地元の小学校の校長先生の理解も深く、夏休み企画として開催された「そうめん流し」イベントは学校内で行われ大盛況、夏のひとときを大いに楽しんだそうだ。「みんなの食堂わらべ」は鶴見区にある学童保育所で行われる。ひまわりのスタッフをはじめ、新しいボランティアさんも一緒にやって運営。近所の八百屋さんから野菜の協力もあるそう。わらべは小さい子どもだけでなく、中学生や高齢の方もよく利用している。学童つなぐりの若いお母さんも多く来られるのが特徴だ。

協同組合だからいそぎえる子ども支援

子ども食堂 応援募金

にご協力をお願いいたします

パルコプでは、エリア内の子ども食堂を応援する活動を進めていきます。集まった募金は、子ども食堂の援助費用（配達ガソリン代・高速代など）に活用いたします。

<募金方法> 注文書の募金カンパ欄1416へ



募金の状況（2019年8月20日現在）
10,945,123円

なまちづくりをすすめています。子どもを取り巻く状況が社会問題となり、みんなの力をよせあう協同組合だからこそできる子ども支援が必要という考えのもと、2017年度から子ども支援に取り組みようになりました。「ひまわり」の方は、ボランティア団体として自立させ、今ではボランティアさんたち中心でやっていただいております。地域の方たちと生協を繋ぐ機会にもなっています。何より、子ども食堂を通して若い世代と接点をつくれるということも大きな財産です。『わらべ』は2019年3月から、こちらは多世代型の食堂としてスタート。ご高齢で一人暮らしの方にも来ていただけるようにしています。

※こども食堂に関する情報はホームページでも見ることができます。https://www.palcoop.or.jp/au_ji/kodomoshokudou/

ずっとボラの会（東北応援バス参加者の有志の会）よりお知らせ

<今後の販売会の予定> ぜひ、お立ち寄りください。

日 程	会 場
10月6日(日)10:00～15:00	西くずし店
10月27日(日)10:00～15:00	あさひ福祉まつり(城北公園)
10月27日(日)10:00～16:00	此花区民まつり(西九条コミュニティ広場)



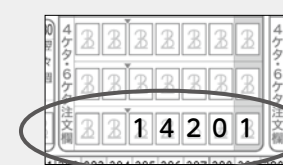
※東北応援に関する情報はホームページでも見ることができます。https://www.palcoop.or.jp/shinsai/higasinihon/
※パルコプの店舗一覧はこちら。https://www.palcoop.or.jp/shopping/shop/

これからも被災地に寄り添って

ご協力ありがとうございます

東北支援募金の状況（2019年3月21日～2019年8月20日）
18,126,182円（この金額には2018年度繰越金・注文書での募金・店舗などに設置の募金箱・ずっとボラの会での物販などを含みます）

<募金方法>
10月2回は注文書の6ケタ注文欄【1420】で1と記入すると100円の募金になります（100円単位）



←「ヒバクシャ国際署名」はパルコプホームページの専用フォームからできます。

ご協力ありがとうございます
38,536筆（9月10日現在）